みんなで創る　心豊かな　優しいまち

藤崎町行財政改革推進計画

平成２４年度実績

平成２５年度計画

平成２５年８月

行財政改革推進計画　目次

A　庁内改革

1 機能的で柔軟な組織・機構の確立

	NO	推進項目	担当課	頁
1	A11101	行政組織機構改革方針の推進・見直し	総務課	1
2	A11201	支所のあり方検討・見直し	総務課	2

2 定員管理及び給与等の適正化

(1) 定員管理

	NO	推進項目	担当課	頁
3	A21101	定員適正化計画の推進	総務課	3

(2) 給与等の適正化

	NO	推進項目	担当課	頁
4	A22101	給与体系等の適正化	総務課	4

3 人材育成の推進

	NO	推進項目	担当課	頁
5	A31101	人材育成基本方針の見直し	総務課	5
6	A31201	職員研修計画の策定、推進	総務課	5

4 職員の意識改革

	NO	推進項目	担当課	頁
7	A41101	職員提案制度の見直し	企画財政課	6
8	A41201	人事評価システムの導入	総務課	7

5 指定管理者制度・アウトソーシングの導入

	NO	推進項目	担当課	頁
9	A51101	指定管理者制度の導入	関係課、企画財政課	8
10	A51201	業務委託の推進	全　庁	8

6 電子自治体の推進

	NO	推進項目	担当課	頁
11	A61101	行政システム効率化の推進	企画財政課、全庁	9

B　住民サービス改革

1 利用しやすい役場の構築

	NO	推進項目	担当課	頁
12	B11101	窓口業務時間延長の拡大検討	総務課、関係課	10
13	B11201	公共施設利用方法の見直し、改善	関係課	11

2 住民参加システムの確立

	NO	推進項目	担当課	頁
14	B21101	ボランティア活動の人材育成支援	関係課、企画財政課	12
15	B21201	NPO法人への支援、連携・協働	企画財政課	12
16	B21301	地域コミュニティ活動の推進	企画財政課	13

3 役場業務の透明性・公平性の確保

	NO	推進項目	担当課	頁
17	B31101	パブリックコメント制度の積極的な活用	全　庁	14
18	B31201	政策・施策、行政経営等の情報公開	全　庁	15

4 開かれた行政の推進

	NO	推進項目	担当課	頁
19	B41101	公募による各種委員への登用	全　庁	16
20	B41201	意見箱の設置	企画財政課	17
21	B41301	町政懇談会の実施	企画財政課	17

5 町民満足度の向上

	NO	推進項目	担当課	頁
22	B51101	行政サービスの検証	企画財政課	18

C　財政構造改革

1　財政運営の健全化

	NO	推進項目	担当課	頁
23	C11101	中・長期財政計画の策定	企画財政課	19
24	C11201	地方公会計(財務４表)の整備	企画財政課	19

2　経費節減対策

	NO	推進項目	担当課	頁
25	C21101	行政評価制度の導入	総務課、企画財政課	20
26	C21201	事務事業等の整理合理化	全庁、総務課	20
27	C21301	イベントの見直し	企画財政課	21
28	C21401	入札制度の見直し	企画財政課	21

3　積極的な財源の確保

	NO	推進項目	担当課	頁
29	C31101	町税等の収納対策の強化	関係課	22
30	C31201	未利用財産等の有効活用や売却	企画財政課	24

4　受益と負担の適正化

	NO	推進項目	担当課	頁
31	C41101	消融雪溝利用管理組合の設置	建設課	24
32	C41201	各種手数料・使用料・負担金の見直し	関係課	25

5　公営企業・特別会計等の経営の健全化

	NO	推進項目	担当課	頁
33	C51101	上水道事業の経営健全化	上下水道課	26
34	C51201	下水道事業の経営健全化	上下水道課	27
35	C51301	農業集落排水事業の経営健全化	上下水道課	27

【推進計画表の見方】

取り組みの名称を記載しています。

各年度の取り組み予定を記載しています。
上段：当初計画の取組予定
下段：変更後の取組予定

具体的な取組内容について、簡潔に記載しています。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
○○○計画の策定、見直し	○○課	調査検討	策定			見直	行財政改革に生かすため、○○○計画を策定し、推進する。 また、策定後３年を目処に計画の見直しを実施する。
		調査検討	策定		見直	策定	
(A11101)	進捗状況	B	A		A	A	

【実績及び本年度の取組状況】

取組実績や取組状況を時系列で記載します。

○平成２３年度は、△△の状況について調査し、△△に対する問題点、改善点などを把握した。

○平成２４年度は、○○○検討委員会を設置し、計画を策定した。
・○○○検討委員会開催（６月、７月、１１月）
・パブリックコメントの実施（７月）
・広報紙及びホームページにおいて計画を公表（１２月）

【課題等】

○調査結果による問題点、改善点を計画に反映する。

○パブリックコメントについて、十分な実施期間を設けることができなかった。

取り組みによって洗い出された、課題や問題点、今後の方針について簡潔に記載しています。

前年までの取り組みの進捗状況の評価を記載しています。

評価	評価
A	計画どおり、または上回っている
B	概ね計画どおり
C	計画の半分程度
D	計画について着手
E	未着手、または著しく遅れている
完了	完了した項目
保留	保留としている項目

Ａ　庁内改革

１　機能的で柔軟な組織・機構の確立

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
行政組織機構改革方針の推進・見直し	総務課	推進	⇒	⇒	⇒	⇒	行政組織機構改革方針に基づく各年度の組織機構の見直しを継続的に実施する。
(A11101)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 第２次藤崎町行政組織機構改革方針に基づく行政組織機構改革実施計画により、ふれあいずーむ館・図書館・あすか・文化センターに指定管理者制度の導入を行った。 ※詳細は　推進項目・・・「指定管理者制度の導入」参照 ２５年度から常盤出張所の事務分掌の変更を行うため、周知等を行った。 ※詳細は　推進項目・・・「支所のあり方検討・見直し」参照	今後も住民にとってわかりやすい、効率的な組織のあり方の検討を行っていく。
〈平成２５年度の取組内容〉 今年度は第２次藤崎町行政組織機構改革方針に基づく行政組織機構改革実施計画による具体的取組項目はないが、引き続き基本方針に基づき効率的な組織のあり方の検討を行っていく。	

<table>
<tr><th>推進項目</th><th colspan="2">担当課</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>取組内容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">支所のあり方検討・見直し

(A11201)</td><td rowspan="2">総務課</td><td>変更前</td><td></td><td></td><td>調査検討</td><td>⇒</td><td>実施</td><td rowspan="3">住民の利用状況や住民ニーズを踏まえ、支所の存続、縮小、廃止等の今後のあり方について検討する。</td></tr>
<tr><td>変更後</td><td>調査検討</td><td>方針決定</td><td>実施</td><td>⇒</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">進捗状況</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td><td></td><td></td></tr>
</table>

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 平成２５年４月１日より常盤出張所が行う行政サービスの内容（取扱う業務・取り扱わなくなる業務）を常盤地区及び中島町内へ広報（１２月１日号から３月１日号の４回）の折込で周知。 【出張所化による取扱業務量の比較】・・・２２年度実績比較 業務量に対する取扱率・・・・９１．０％	問題点 周知済みであるが当分の間は取り扱わなくなる業務で来所者はあると予想される。 今後の方向等 速やかに事情を説明し住民に誤解のないように納得してもらう。
〈平成２５年度の取組内容〉 概ね、広報折込で十分ではないが周知されたと思われる。今後取り扱われなくなった業務で来所した方については丁寧に説明し、折込チラシを配布するなどして周知徹底を図っていく。	

２　定員管理及び給与等の適正化

（1）定員管理

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
定員適正化計画の推進	総務課	推進	⇒	⇒	⇒	⇒	進捗状況を管理するとともに、機構改革方針と整合を図る。
(A21101)	進捗状況	A	A	A			

【定員適正化計画】
（１）計画期間　　平成 22 年度～平成 26 年度(平成 22 年 4 月 1 日～平成 27 年 4 月 1 日)
（２）対象部門　　全部門（一般行政・教育・公営企業等部門）
（３）対象職員　　163 人（平成 22 年 4 月 1 日）
（４）適正化目標　△12 人（期間適正化率△7.4%）

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉
【職員数の推移（計画と実績見込の比較）】

		H22	H23	H24	H25	H26	H27	純減数
計画	前年度退職者	12	4	9	5	7	9	▲12
	新年度採用者	4	3	6	3	4	6	
	職員数(4/1 現在)	163	162	159	157	154	151	
	対前年度比		▲ 1	▲ 3	▲ 2	▲ 3	▲ 3	
実績(見込)	前年度退職者	12	10	8	7	4	7	▲12
	新年度採用者（予定）	4	2	5	1	7	9	
	職員数(4/1 現在)	163	155	152	146	149	151	
	対前年度比		▲ 8	▲ 3	▲ 6	3	2	

〈平成２５年度の取組内容〉
第２次行政組織機構改革方針と一体となった取り組みを継続しつつ、定年退職者等の知識・経験を活用するためにあらためて採用することができる再任用制度も視野にいれながら、計画期間内の適正化の数値目標の達成を図る。

課題・今後の方向等

第２次行政組織機構改革方針と一体となった取り組みを継続することで、計画期間内の適正化の数値目標の達成を図る。

(2)給与等の適正化

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
給与体系等の適正化	総務課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	社会経済情勢の変化や人事委員会勧告等を踏まえた見直しを行う。特別職等の報酬額について検討する。
(A22101)	進捗状況	E	B	A			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

特別職報酬等審議会を開催し、当該委員会の意見を踏まえて次のとおり特別職等の報酬について改正した。

・議会の議長、副議長及び議員の報酬の額は、現行の額（5%減）を継続

・町長、副町長及び教育長の給料月額は、現行の額（10%減）を継続

・農業委員の報酬は、

　会　長 16,000 円→27,000 円

　委　員 11,000 円→20,000 円とする。

・消防団の出動手当、報酬の額は、藤崎町消防審議会から提出された意見書の金額とする。

〈平成２５年度の取組内容〉

職員の給与について国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、平成２５年７月１日～平成２６年３月３１日までの間下記のとおり給与の減額を行う。

給料表	職務の級	削減割合
行政職給料表	2 級以下	100 分の 1.51
	3 級及び 4 級	100 分の 2.63
	5 級及び 6 級	100 分の 3.52
医療職給料表(2)	2 級以下	100 分の 1.51
	3 級及び 4 級	100 分の 2.63
	5 級	100 分の 3.52
医療職給料表(3)	2 級以下	100 分の 1.51
	3 級及び 4 級	100 分の 2.63
	5 級	100 分の 3.52

※技能職員についても一般職員と同様の取扱とする。

また、管理職手当の１０％削減もあわせて行う。

課題・今後の方向等

今後も町の財政状況、社会情勢を注視しつつ、必要に応じて特別職の報酬等の額について審議する。

３　人材育成の推進

推進項目	担当課		H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
人材育成基本方針の見直し	総務課	変更前	見直					時代のニーズに対応した能力の向上を効果的に行うため、計画の定期的な見直しを行う。
		変更後						
(A31101)	進捗状況			保留	保留	保留		

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
※人事評価制度の本格導入時期に合わせた見直しとする。	

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
職員研修計画の策定、推進	総務課	策定	推進	⇒	⇒	⇒	具体的な研修プログラムや参加人数の目標数値等を盛込んだ実施計画書の策定及び見直しを行う。
(A31201)	進捗状況	A	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 平成２４年度職員研修計画を策定のうえ、効果的な研修を実施した。 ・青森県自治研修所　５４名 ・定住自立圏域職員研修　１０名 ・専門研修　１１名 ・県外研修　４名	平成２５年度は計画最終年度となることから、研修未受講者に対して積極的な受講を進める。 平成２６年度以降の研修計画を策定する。
〈平成２５年度の取組内容〉 平成２５年度は計画最終年度となることから、研修に関する情報提供を充実させるとともに、研修未受講者に対して積極的な受講を進める。 また、今年度採用２年目から５年目までの若手職員（１２人）を対象に庁内研修を行う。 開催日　６月１８日 テーマ　藤崎町の財政の現状と今後の行政課題 平成２６年度以降の職員研修計画を策定する。	

４　職員の意識改革

推進項目	担当課		H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
職員提案制度の見直し	企画財政課	変更前	見直	運用	⇒	⇒	⇒	身近な業務改善から行財政運営改革までに生かす職員提案制度を確立する。
		変更後		見直	⇒			
(A41101)	進捗状況		E	E	E			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 Ａ・プロジェクト・・・平成２４年度取組実績なし **〈平成２５年度の取組内容〉** 新たな視点から、職員の意識改革につながる提案制度の構築を検討する。 課長補佐会議 今年度行う新たな取組、課長補佐を対象に特定テーマについて検討を行う。 年４回開催予定 第１回会議 開催日　４月２３日 案件　各課における今年度の課題について	A・プロジェクトについては、現在活動を停止している。今後は町長の意向を確認しながら、職員の意識改革につながる新たな提案制度の構築が必要。 また、２５年度は課長補佐を対象に特定テーマについて検討を行う会議を定期的に開催する。

推進項目	担当課		H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
人事評価システムの導入	総務課	変更前	調査研究	⇒	導入	⇒	⇒	人材の適正配置や有効活用を目的として、客観性、公平性、納得性の高い人事評価システムを導入する。
		変更後		試行	⇒			
(A41201)	進捗状況		B	A	B			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

全職員（臨時職員を除く。）を対象に試行を行った。

【試行内容】

評価期間：６月から１２月まで評価作業：組織の目標設定、課題設定、期首・期末面談、自己評価、１次・2次評価を実施

職員研修：評価者を対象にした研修実施予定

制度見直：人事評価マニュアル及び評価シートの見直しを行い、来年度以降の試行に反映する。

〈平成２５年度の取組内容〉

全職員（臨時職員を除く。）を対象に試行を実施する。今年度は、本格的な制度運用を見据えて評価ランク及び開示まで実施する。

【試行内容】

評価期間：６月から１月まで評価作業：組織の目標設定、課題設定、期首・期末面談、自己評価、１次・2次評価、評価ランク決定及び開示

検討委員会：藤崎町人事評価・人材育成検討委員会に名称を変更し会議を２回開催し、制度の普及、見直し等を行う。

職員研修：評価者を対象とした研修実施予定

課題・今後の方向等

人事評価の本格導入の時期を検討し、職員に周知しながら、その時期に合わせた内容の試行を実施する必要がある。

５　指定管理者制度・アウトソーシングの導入

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
指定管理者制度の導入	関係課 企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	公の施設の運営方針に基づき、積極的な導入を図る。
(A51101)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 ○指定管理者制度の導入 　平成２５年度から、藤崎町文化センター（藤崎公民館）・ふれあいずーむ館・藤崎町図書館（大夢）・常盤ふるさと資料館あすかに指定管理者制度を導入することを決定し、特定非営利活動法人藤崎町文化協会を指定管理者として指定。 ○モニタリングの実施及び公表 　対象施設の管理運営状況を、町ホームページで公表を行った。 　対象施設：コミュニティプラザぽっぽら、藤崎老人福祉センター、常盤老人福祉センター、農産物直売施設、スポーツプラザ藤崎等体育施設	○新たに指定管理者制度を導入できる施設がないかの検討を行う。 ○既に指定管理者制度を導入した施設については、町事業との関連を整理し、より効率的、効果的な運営方法を模索し、あわせてモニタリング等を実施し、管理運営状況の把握を行っていく。
〈平成２５年度の取組内容〉 　３施設導入により本格的に事務事業がスムーズに機能するまでバックアップを行っていく。 　新たに指定管理者制度を導入できる施設がないかの検討及び既に指定管理者制度を導入した施設については、モニタリング等を実施し、管理運営状況の点検と監視を行い、町ホームページで公表する。 　対象施設：コミュニティプラザぽっぽら、藤崎老人福祉センター、常盤老人福祉センター、農産物直売施設、スポーツプラザ藤崎等体育施設	

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
業務委託の推進	全　庁	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	費用対効果を検証し、効果があるものについては積極的な業務委託を行う。
(A51201)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 　除雪路線において、従来町運転手もしくは臨時運転技能員で行っていた路線の民間委託と、歩道除雪を行うにあたり小型ロータリーの貸与委託を行った。	今後も民間委託の導入及び拡充を推進する。
〈平成２５年度の取組内容〉 　今後も民間委託導入・拡充を視野に入れ取組みを行っていく。	

６　電子自治体の推進

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
行政システム効率化の推進	企画 財政課 全　庁	推進	⇒	⇒	⇒	⇒	住民生活に必要な情報サービスを迅速に提供する。また、庁内電算システムを最大限に活用し、意思決定の迅速化や効率化を図る。
(A61101)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 外国人住民の住民基本台帳法への適用については、問題なく住基システムの対応を行った。	平成 27 年度には、マイナンバー制度が実施されるため、平成 26 年度中には住基システムの改修が必要となる。
〈平成２５年度の取組内容〉 今年度はマイナンバー制度について具体的な事務は発生しないと思われるが、スムーズに制度導入が行えるよう検討を行っていく。	

Ｂ　住民サービス改革

１　利用しやすい役場の構築

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
窓口業務時間延長の拡大検討	総務課 関係課	調査 検討					利用状況の把握及び費用対効果の検証を行い、今後の窓口延長業務の対応について検討する。
(B11101)	進捗状況	A	保留	保留	保留		

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
○平成２１年度実績 実施日数…48 日、取扱件数…1,004 件、収納金額…7,193,464 円 ○平成２２年度実績 実施日数…49 日、取扱件数…1,280 件、収納金額…8,123,324 円 ○平成２３年度実績 実施日数…50 日、取扱件数…1,301 件、収納金額…9,059,714 円 ○平成２４年度実績 実施日数…50 日、取扱件数…1,473 件、収納金額…7,722,786 円 ※今年度も昨年度と同様の業務を継続する。	年々職員数が減っていくため、取扱業務等の見直しの検討も必要

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
公共施設利用方法の見直し、改善	関係課	調査検討		調査検討			公共施設の利用時間・利用方法等を再検討し、利用者の申請事務の簡素化等利便性を図ります。
(B11201)	進捗状況	A	保留	B			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

○第１回行財政改革本部会議において意見のあった下記事項について、２５年度予算措置を行い、年度当初に改修等予定
・役場トイレの改修・・男女それぞれ１カ所ずつ洋式トイレの設置
・役場敷地入口、藤崎老人憩いの家前にある町案内地図の改修
また、藤崎駅前の公衆トイレを改修し、あわせて上記町案内地図を設置することとし、利用者の利便性を図った。

○図書館システム（教育ネットワーク）が４月１日より『クラウド型』に再構築完了のうえ、インターネット上で町内各小中学校・図書館・資料館あすかで最新の図書資料等情報を得ながら、通常の業務を遂行することとした。
※住民サービス（利点）
・利用者向けサービス機能向上（蔵書検索）
・インターネット蔵書検索サービス提供
・各種メールサービス機能向上
・ツールアイ連携オプション拡張で効率的最新「書誌情報」提供

〈平成２５年度の取組内容〉

○役場トイレ・町案内地図の改修
冬前の完成を目処に改修を行う。役場トイレについては、庁舎１階～３階までの男女１カ所ずつ計６カ所に洋式トイレを設置する改修を行う。

○図書システム
利用者に対して図書システムのオンラインの周知、ＰＲ活動を行っていく。

○常盤生涯学習文化会館空調設備設置
施設を快適に使用していただくため、８月末を目処に文化会館に空調設備を設置

課題・今後の方向等

図書館システムについては、今後、オンラインを通しての予約受付システムの構築を図っていく。

２ 住民参加システムの確立

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
ボランティア活動の人材育成支援	関係課 企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	各種ボランティア間の連携や人材育成を推進するため研修会などを実施する。
(B21101)	進捗状況	A	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

○ふじさき地域活性化助成事業（ボランティア関係）
・ブックスタート推進活動（ブックスタート友の会）

○出前講座　　２件
スポーツレクレーション
12 月 2 日　中央小学校 PTA
ユニカール大会
12 月 9 日　西豊田三丁目町内会

〈平成２５年度の取組内容〉

ふじさき地域活性化助成金については、制度の積極的な活用を促し、各種団体等の新たなボランティア活動を支援する。
また、町内におけるボランティア人材の発掘も引き続き行っていく。

課題・今後の方向等

助成事業等の情報提供を強化するとともに、まちづくり活動の取組み実績等をホームページで公開する。また、まちづくり活動交流会の開催など、他団体へ波及効果をもたらすような取組みを行う。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
NPO 法人への支援、連携・協働	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	まちづくり活動の新たな担い手として、積極的な育成･支援を行う。
(B21201)	進捗状況	A	D	D			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

ＮＰＯ法人等の設立に関する指導や助言等の実績はなし。

〈平成２５年度の取組内容〉

ＮＰＯ法人等の受付窓口を企画財政課に設置し、関係課との連携をスムーズにする。また、今後ＮＰＯ法人等の設立の動きがあれば、指導や助言等の支援を行う。

課題・今後の方向等

地域づくり NPO 法人等の設立の動きがあれば、指導や助言等の支援を行う。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
地域コミュニティ活動の推進	企画 財政課	検討 実施	⇒	⇒	⇒	⇒	地域の自主的な活動等を支援する。
(B21301)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

○ふじさき地域活性化助成事業（コミュニティ関係）
- 地球環境向上作戦（亀田町内会）
- 若松夏まつり（若松町内会）
- 街コン開催事業（藤崎停車場通りけやぐ組）
- フジロックフェスタ開催事業（藤崎をロックに奮わす会）

○一般コミュニティ助成事業
- 屋外活動用備品整備事業（白子町内会）
- ねぷた関連備品整備事業（矢沢町内会）

○地域イベント助成事業
- 獅子の夏まつり（いきいき藤崎クラブ）

○地域づくり推進ソフト事業
- 亀田町内会交流事業（亀田町内会）
- 藤崎停車場通り活性化事業（藤崎停車場通りけやぐ組）

〈平成２５年度の取組内容〉

○ふじさき地域活性化助成金

4/15　広報お知らせ号で周知（5/1 号でも周知）
4/15～5/10　事業募集期間
5/29　審査会　交付決定

○市町村振興協会及び地域活性化センターの助成事業の情報提供の強化

4 月　地域づくり推進ソフト事業等の情報提供
9 月　コミュニティ助成事業等の情報提供
※助成を希望する団体へ申請の相談や助言等を行うことで、地域コミュニティ活性化のサポートを強化する。

課題・今後の方向等

助成事業等の情報提供を強化するとともに、まちづくり活動の取組み実績等をホームページで公開する。また、まちづくり活動交流会の開催など、他団体へ波及効果をもたらすような取組みを行う。

３ 役場業務の透明性・公平性の確保

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
パブリックコメント制度の積極的な活用	全　庁	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	政策立案過程で素案の公表を行い、広く住民の意見を取り入れ、計画策定に反映させる。
(B31101)	進捗状況	－	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 ○藤崎町非核平和の町宣言（案） ・募集期間　7月1日から7月31日　31日間 ・意見提出　３件 ○ふじさき未来・夢プラン（藤崎町総合計画基本計画） ・募集期間　1月25日から2月8日　15日間 ・意見提出　なし ○第２次藤崎町地域福祉計画 ・募集期間　1月25日から2月8日　15日間 ・意見提出　なし ※公表場所等　役場、文化センター、常盤生涯学習文化会館、町ホームページ	住民が気軽に意見を提出できるようなパブリックコメントの実施方法の検討が必要。 平成２６年度には、子ども・子育て支援事業計画策定予定
〈平成２５年度の取組内容〉 新町建設計画の変更に係るパブリックコメントを１１月実施予定	

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
政策・施策、行政経営等の情報公開	全　庁	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	入札結果、バランスシート、政策・施策に関する計画等を広く公開する。
(B31201)	進捗状況	A	A	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 平成２３年度から引き続きホームページの更新を各所属が行い、企画財政課が公開している。更新は頻繁に行われており、住民にタイムリーな情報提供（子供医療費の制度周知や様式の掲載・農業関連情報など）を行っている。 **〈平成２５年度の取組内容〉** ○広報ふじさき 国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金等の給付及び助成や保険料に関することについて、毎月記事の掲載を継続。 また、見やすくわかりやすい内容で掲載するための運用を心掛ける。 ○ホームページ これまで同様タイムリーな情報の提供につとめる、更新も随時行っていく。 農業者年金や農地情報の掲載についても検討を行っていく。	今後も住民にわかりやすいホームページの運用を心掛ける。 また、古い情報がそのまま残っている場合もあるので、更新時に再度確認するよう努める。

４ 開かれた行政の推進

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
公募による各種委員への登用	全　庁	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	公募による各種委員への登用、若年層や女性委員の積極的な参加を促す。
(B41101)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 町で設置している各種審議会などの委員の公募を実施した。 ・公募した審議会数　６審議会等 （総合計画審議会、商工業振興審議会、農政審議会、食育推進協議会、都市計画審議会、国民健康保険運営協議会） ・公募の募集人数 都市計画審議会　１名　他審議会等　２名 ・公募結果 総合計画審議会　１名登用（応募者数１名） 都市計画審議会　１名登用（応募者数１名） **〈平成２５年度の取組内容〉** 今年度も積極的に登用を行っていく。 今年度公募予定委員会等 ・社会教育委員　２名 ・文化センター運営委員会委員　２名 ・スポーツ推進委員　２名 ・ふるさと資料館あすか運営委員会委員　２名 ・食育推進協議会委員　１名 ・行財政改革推進委員会委員　２名	今後も各種委員の公募を積極的に実施していくとともに、住民が積極的に応募、参加しやすい環境づくりが必要となっている。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
意見箱の設置	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	住民が意見や提案のできる制度として継続する。
(B41201)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 意見箱への投書　　１件 ※役場と出張所の２カ所に意見箱を設置。 ホームページへの問い合わせ　５３件 **〈平成２５年度の取組内容〉** 意見箱は今年度も引き続き設置を行う。 ホームページについては、意見や要望等の受入体制を強化することで、広聴事業の強化を図る。	現状ではホームページに、住民が質問や意見を簡単に送信できるフォームを設置しているので、意見箱への投書よりもホームページからの問い合わせ件数が増加している。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
町政懇談会の実施	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的に開催し、内容の検証と意見集約や情報公開を行い、住民の意見を施策に反映し、住民と行政が理解し協力し合う意識を高めます。
(B41301)	進捗状況	A	完了	完了	完了	完了	

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
町内の集会施設において、町長と町民が自由に対話が持てる「活力あるまちづくり座談会」を開催予定。	平成25年度に、町内の集会施設において、町長と町民が自由に対話が持てる「活力あるまちづくり座談会」を開催予定。

５ 町民満足度の向上

推進項目	担当課		H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
行政サービスの検証	企画財政課	変更前	調査検討	実施				町民満足度調査等を実施し、行政サービスの検証に努める。
		変更後	調査検討	調査検討	実施			
(B51101)	進捗状況		E	D	C			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

総合計画基本計画を策定するために、町民アンケート調査を実施。アンケート調査結果に基づき、住民の満足度や重要度を把握し、行政サービスの検証につなげる。

〈平成２５年度の取組内容〉

総合計画の進行管理及び評価検証方法について、マネジメントシステムを確立し、今後の施策に反映させる。

課題・今後の方向等

総合計画を着実に推進するために、マネジメントシステムの導入など、計画進行管理の手法を検討する。

Ｃ　財政構造改革

１　財政運営の健全化

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
中･長期財政計画の策定	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	財政計画に基づき、基金に頼らない収支の均衡を目標に設定し、実現を目指す。
(C11101)	進捗状況	B	A	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 計画等策定し、健全化比率推計をまとめ、広報ふじさき１０月号で公表 **〈平成２５年度の取組内容〉** 計画を策定し、ＨＰ等に掲載し公表する。12 月頃を予定。	今後も計画数値を的確に把握し、財政運営に資する。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
地方公会計(財務４表)の整備	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	国の作成基準に基づく、貸借対照表・行政コスト計算書・資金収支計算書・純資産変動計算書を作成する。
(C11201)	進捗状況	B	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 現在可能な公有財産データの整備を公会計整備に資するものとして終了 **〈平成２５年度の取組内容〉** 公有財産に関するデータ整備をさらに進め、精度を高くする。	一部（道路）、一元化していない部分について、平成２５年度以降整備していく。

２ 経費節減対策

推進項目	担当課		H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
行政評価制度の導入	総務課 企画 財政課	変更前	研究	導入	⇒	⇒	⇒	事務・事業の費用対効果などの観点から、実施事業を評価する行政評価制度の導入を図る。
		変更後	調査 研究	調査 研究	調査 研究			
(C21101)	進捗状況		E	E	C			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 ふじさき未来・夢プラン（藤崎町総合計画基本計画）に、目標指標を設定し、計画の進行管理を行う。 **〈平成２５年度の取組内容〉** 総合計画の進行管理及び評価検証方法について、マネジメントシステムを確立し、今後の施策に反映させる。	マネジメントシステムの導入を今後検討。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
事務事業等の整理合理化	総務課 全　庁	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	・出張、旅費の見直し ・修学旅行補助金見直し ・広報おしらせ号の検証 ・生涯学習暦の廃止　等
(C21201)	進捗状況	A	B	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 ○修学旅行の補助金の見直し 9 月上旬　課内で検討･協議 9 月 10 日　町における方向性の確認 9 月 24 日　校長会で学校長に説明し協力を得る。 9 月 27 日　教育委員会会議で教育委員に説明 10 月 2 日　各小中学校に教育長名で 25 年度より 1/4 の支給を 3 年続け、その後は廃止する旨通知 **〈平成２５年度の取組内容〉** 平成25年度から補助金の1/4補助を実施 ※平成25年度～平成27年度まで1/4補助を実施し平成28年度に廃止	修学旅行の補助金の見直しについては、各小中学校に対して、保護者への周知をしていただくと共に、積立て等についても対応方お願いする。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
イベントの見直し	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	各種イベントのあり方や実施方法等について見直しを行う。
(C21301)	進捗状況	B	C	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 秋まつりの実施体制、今後の開催手法等について、これまで秋まつりに携わってきた関係者の意見を聴取 **〈平成２５年度の取組内容〉** いきいきまつり・文化祭で構成している秋まつりの開催時期及び開催場所を統合する。 ふじワングランプリ・・・平成２５年６月３０日（日） 昨年度から行っている藤崎町の“食”の新しい名物づくりをめざす取組を今年度も行う。	今後関係者と協議を重ね、開催時期及び開催場所等の調整を行う。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
入札制度の見直し	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	新たな入札制度の検討・導入を図る。
(C21401)	進捗状況	B	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 入札制度の見直しに向け、一般競争入札と同様に公示を実施し、手続きも同様な入札方式である公募型指名競争入札取扱要領を制定（平成 24 年 10 月 15 日）し、２億円以上の大規模工事について公募型指名競争入札を４回実施した。 **〈平成２５年度の取組内容〉** 平成 25 年度においては、現状どおり執行することとするが、一般競争入札の試行も視野に当町に最も適した入札方法について引き続き検証し、当町の入札状況や他市町村の状況を注視し、地域経済の活性化に配慮しながら、入札改革についての検討を継続する。	地域経済の活性化に配慮し、一般競争入札の試行も視野に当町に最も適した入札方法について引き続き検証し、入札改革推進に向けた検討を継続する。

３ 積極的な財源の確保

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
町税等の収納対策の強化	関係課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	町税等の収納率向上、滞納者に対する取り組みを強化、実践する。
(C31101)	進捗状況	B	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容

〈平成２４年度の取組実績〉

【町税】

○町税滞納処分の実施（平成 25 年 3 月末現在）

・給与差押　　9 件
・預貯金差押 57 件
・国税還付金　2 件
・動産　　1 件

○青森県市町村税滞納整理機構移管予告兼差押予告による納税相談実施状況（H24.4.13、H24.9.10 発布）

※相談期間（4.16～4/27 の 10 日間、9/24～9/28 の 5 日間）の延べ 15 日間

・発布数　436 名
・相談実人員　73 名
・相談延人員　118 名
・相談期間内の完納　100 名
・相談期間内の一部納付　93 名

〈平成２５年度の取組内容〉

債権を中心とした差押を今後も継続し、滞納処分後の納期内納付を促進する。

滞納者の実態調査及び財産調査等を実施し、担税能力に欠けている滞納者については、「滞納処分の停止」をする。

課題・今後の方向等

問題点

過去に差押した不動産の公売の適否（現在居住の家屋及び宅地）の検討

今後の方向等

信用組合等の出資金払戻等についても差し押さえを行っていく。

また、これまで行ってきた収納対策委員会を見直し、各課間の情報共有等連携を強化した収納対策の検討を行う。

〈平成２４年度の取組実績〉

【介護保険料】

○介護保険料滞納者訪問徴収（通常）

・実施期間　平成 24 年 10 月 9 日から 12 日

（対象：平成 23 年度以前滞納者 60 件）

○町税等収納相談（夜間）

・実施期間　平成 24 年 11 月 26 日～12 月 4 日（土日除く）17 時～20 時
・税務課と合同で介護保険料の納付、相談等実施

〈平成２５年度の取組内容〉

期間を設定し自宅を訪問のうえ滞納介護保険料を徴収、また夜間には税務課納税相談と併せて収納相談を開催する。

督促状については、規定日数経過後発送しているが、直接会って話しをすることで、結果として納付等良い方向に導くことができたので、今後は年 3～4 回程度実施することを目標とする。

〈平成２４年度の取組実績〉 【保育料】 児童手当支給時窓口払い、納付計画の確約をとる等行い納付を促した結果、収納率が滞納分３４％、現年分９９．５％と向上した。 【後期高齢者医療保険料】 未納者に対し電話や訪問で納付を促した。 ※今年度より郵便局における窓口納付を導入し、町外の滞納者の分割納付に活用した。	保育料については、口座振替の更なる推進を図る。また、滞納者については、税務課の指導のもと滞納処分を積極的に行う。 後期高齢者医療保険料については、高額滞納者には誓約書等により計画的納付を促す。
〈平成２５年度の取組内容〉 【保育料】 今年度も引き続き保育料の口座振替の推進を図り納付書により納めていただいている方全員に、振替依頼推進の文章及び振替依頼書を送付。町外の滞納者への実態調査を行い誓約書を提出していただき、分納に努めてもらう。また、町内の滞納者には、児童手当支給時に来庁してもらい分納をしていただく。なお、窓口支払いの方々へは来庁時納付相談等を随時行い、当日納付も実施していく。 【後期高齢者医療保険料】 後期高齢者医療保険料については、年金支給の振込前に高額滞納者宅へ訪問し、定期的に納付するよう促す。 また、滞納がある被保険者へは、療養費給付等がある際、事情説明をして納付を促していく。	
〈平成２４年度の取組実績〉 【住宅使用料】 不誠意滞納者について ・民事調停　2 件 ・訴訟　　1 件	今後も不誠意滞納者については法的措置をとるものとする。
〈平成２５年度の取組内容〉 滞納者の訪問徴収（夜間徴収含む）の実施や不誠意滞納者の対応について、法的措置も考慮しながら取組む。	

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
未利用財産等の有効活用や売却	企画 財政課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	未使用の町有財産のうち、将来的にも利活用予定のない財産の売り払いや貸付けを積極的に検討する。
(C31201)	進捗状況	A	A	A			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 ○土地売払い ・藤崎町大字西中野目字早稲田西 182　雑種地 40.00 ㎡　1,800 円 ・藤崎町大字水木字浅田 83-2　外　宅地（旧水木保育所跡地） 4,626.31 ㎡　13,000,000 円 ○公用車売払い ・スクールバス　1 台　630,000 円	売却だけではなく未使用財産の有効利用の検討も行っていく。
〈平成２５年度の取組内容〉 ○公用車売払い予定（広報６月号掲載） ・スクールバス 1 台、除雪グレーダ 1 台 ○売却だけでなく未使用財産の有効利用の検討も行っていく。	

４　受益と負担の適正化

推進項目	担当課		H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
消融雪溝利用管理組合の設置	建設課	変更前	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	モデル地区による管理組合の設立や全町での管理組合設立に向けた取り組みを実施する。
		変更後	検討			検討		
(C41101)	進捗状況		E	保留	保留	－	－	

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２５年度の取組内容〉 今後新規に整備する地区については、利用管理組合の設置を促していく。	

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
各種手数料・使用料・負担金の見直し	関係課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	各種手数料、使用料の金額体制等について検証･見直しなどを行う。
(C41201)	進捗状況	A	保留	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組内容〉 藤崎町文化センター（藤崎公民館）・ふれあいずーむ館・常盤ふるさと資料館あすかの各施設は、受益者負担の公平性の観点から、平成20年10月に料金体系、使用料額の見直しを行っており、利用者に使用料金改定の趣旨が浸透し始めてきた時期にある。また、平成25年4月1日から、上記各施設が指定管理者による管理へ移行するが、使用料については、現行通り（資料館あすか除く）とすることで協議されている。 常盤ふるさと資料館あすかの使用料について、現行１区分により規定されていた料金体系を展示室及び廊下(展示ギャラリー)の２区分に改定し、他の社会教育施設と同様、入場料等を徴して使用する場合の割増加算についても追加規定する見直し(H25.4.1施行)を行った。	現時点では、更なる使用料見直し（増減）を必要とする特別・緊急的な経済社会情勢の変化等があるとは言えない。使用料金については当面、現行どおりとし、施設の利用促進、利用率向上を図るものとするが、長期的には、今後の諸動向を見極めながら検討していく。
〈平成２５年度の取組内容〉 当面現行どおりとするが、今年度から文化会館の空調設備の設置を行うため、より施設の利用に適した使用料の検討を行っていく。	

５ 公営企業・特別会計等の経営の健全化

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
上水道事業の経営健全化	上下水道課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	経費節減を積極的に推進するとともに、未収金の徴収対策を強化するなど健全な経営を図る。
(C51101)	進捗状況	A	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 滞納解消対策として、滞納者へ訪問し確約書の提出を求め、不履行の場合は、給水停止を毎月実施した。 **〈平成２５年度の取組内容〉** ・滞納者相談体制の充実と訪問強化 ・行政他部局との連携強化と情報提供 ・滞納整理と債権管理の法的整備 ・確約書の再確認と実態に即した給水停止の実施 ・新会計制度施行に向けた資産整理等	料金の滞納者に対しては引き続き訪問し、計画的な納付を促す。 経費削減については、不要な支出は無く、これ以上の削減をするには、根本的な改革(委託等による人員削減等)が必要。また、新会計制度の施行による長期的な引当金等の計上が必要となる。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
下水道事業の経営健全化	上下水道課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	経費節減を積極的に推進するとともに、料金の見直しや接続率の向上策、未収金の徴収対策の強化による経営の健全化を目指す。
(C51201)	進捗状況	B	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 秋まつり等での加入促進活動実施、 広報ふじさきへ加入依頼の掲載。 課員全員で滞納者への夜間訪問実施。 **〈平成２５年度の取組内容〉** ・アンケートの実施による実態把握 ・パンフレットを作成し、ＤＭ送付や訪問 ・イベント会場での配布等によるＰＲ ・福祉分野等の他制度住宅改修事業を活用した水洗化勧奨 ・滞納者対策は上水道と同様 ・地方公営企業法全部適用に伴う会計統合	加入促進活動は今後も継続。 滞納者対策も水道事業と併せて継続。 新会計制度の施行に伴う経営の透明化が進むため繰入金、引当金、減損会計等の検討が必要。

推進項目	担当課	H22	H23	H24	H25	H26	取組内容
農業集落排水事業の経営健全化	上下水道課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	経費節減を積極的に推進するとともに、料金の見直しや接続率の向上策、未収金の徴収対策の強化による経営の健全化を目指す。
(C51301)	進捗状況	B	B	B			

取組実績及び本年度の取組内容	課題・今後の方向等
〈平成２４年度の取組実績〉 秋まつり等での加入促進活動実施、 広報ふじさきへ加入依頼の掲載。 課員全員で滞納者への夜間訪問実施。 **〈平成２５年度の取組内容〉** ・アンケートの実施による実態把握 ・パンフレットを作成し、ＤＭ送付や訪問 ・イベント会場での配布等によるＰＲ ・福祉分野等の他制度住宅改修事業を活用した水洗化勧奨 ・滞納者対策は上水道と同様 ・地方公営企業法全部適用に伴う会計統合	加入促進活動は今後も継続。 滞納者対策も水道事業と併せて継続。 新会計制度の施行に伴う経営の透明化が進むため繰入金、引当金、減損会計等の検討が必要。

経費節減等の財政効果について（Ｈ２４～Ｈ２５）

◆歳入確保策

	主な内容	開始年度	計画期間／効果額		
			H24		H25
			計画	実績	計画
税の徴収対策	全庁体制による滞納徴収強化	H22	100	9,095	1,000
使用料・手数料の見直し					
未利用財産の売払等	公用車等の売却				
	（H24 スクールバス）	H24		630	
	未利用地等の売却				
	（H24 雑種地、水木保育所跡地）	H24		13,001	
その他					
歳入確保策計			100	22,726	1,000

◆歳出削減策

				主な内容	開始年度	計画期間／効果額		
						H24		H25
						計画	実績	計画
人件費削減	職員削減（議員含む）			議員定数の減（4名減）	H22.8	13,364	13,364	13,364
				職員数の減		205,306	212,650	262,418
		職員の減の内訳		H21-H22 職員８名減（実績８名減）	H22	86,869	86,869	86,869
				H22-H23 職員１名減（実績８名減）	H23	69,828	69,828	69,828
				H23-H24 職員１名減（実績３名減）	H24	48,609	55,953	55,953
				H24-H25 職員６名減※嘱託等人数除	H25			49,768
	給与等削減	職員	給　料	職員給料削減（1.51%～3.52%）	H25.7			10,872
			手　当	管理職手当の削減（50%カット）	H22			
				管理職手当の削減（20%カット）	H24	1,308	1,308	
				管理職手当の削減（10%カット）	H25.7			450
				時間外勤務手当の縮減(0.8%→0.5%)	H22			
				時間外勤務手当の縮減(0.8%→1.0%)	H25			▲ 925
		二役等特別	給　料	特別職の給料削減（10%カット）	H22			
				特別職の給料削減（10%カット）	H23.10	1,501	1,501	1,501
			手　当					
		議員等	報　酬	報酬月額の引下げ(5%カット)	H23	1,884	1,884	1,884
				農業委員報酬引上げ	H25			▲ 2,724
				消防団報酬引上げ	H25			▲ 1,157
			手　当	期末手当の引下げ(H22.6支給分)	H22			
				消防団出動手当引上げ	H25			▲ 3,221
	民間委託による事務事業費削減			地域包括支援センター業務委託	H22	2,311	2,311	2,311
				指定管理者制度導入	H22	3,066	3,066	7,536
	指定管理者制度導入による内訳			指定管理料の見直し	H22	▲ 872	▲ 872	▲ 872
				指定管理者制度導入(スポプラ)	H23	3,938	3,938	3,738
				指定管理者制度導入(文セン等)	H25			4,670
補助金等の整理合理化				補助金の見直し（37事業）	H22	641	641	▲ 364
その他				事務事業の見直し	H22	2,212	2,212	5,602
歳出削減策計						231,593	238,937	297,547

効果額合計（歳入確保策計＋歳出削減策計）	231,693	261,663	298,547